

2021年6月8日

お取引先様 各位

白銅株式会社

日軽新潟株式会社製品に関するご連絡

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度は、日本軽金属株式会社によるJ I S認証取消しに関する発表に関して、大変ご心配をお掛けしており、お詫び申し上げます。

6月3日、日本軽金属グループである日軽新潟株式会社（以下、「日軽新潟」といいます）において、日本軽金属ホールディング株式会社が設置した「J I S認証違反調査委員会」による総点検を実施している中で、日軽新潟のJ I Sマークの誤表示が検出されたとの報告を受けました。

この報告を受けまして、当社で確認しましたところ、下記の通り、標準在庫品は弊社では取り扱いはありませんが、特注品で日軽新潟製品を販売した実績がございました。

よって、下記の通りに対応させていただきますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 標準在庫品

当社工場には日軽新潟製品の在庫はございません。

2. 特注品

過去に日軽新潟製品を弊社お客様に販売した実績が1社ございました。

3. 弊社の対応について

特注品として販売したお客様には、個別にお知らせして対応させていただきます。

度重なるご心配をお掛けいたしますこと、再度、心からお詫び申し上げます。

以上

2021年6月3日

お取引先様各位

日軽金アクト株式会社

代表取締役社長

伊藤 嘉昭



弊社製造拠点 日軽新潟(株)の JIS マーク表示の一時自粛のお知らせとお詫び

貴社 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます

このたびの弊社グループ日本軽金属(株) 名古屋工場での JIS 登録認証機関である一般財団法人日本品質保証機構(以下「JQA」)による、JIS 認証取り消しにより、多大なるご迷惑をおかけしますこと、深くお詫び申し上げます。

名古屋工場での JIS 認証取り消しを受け、試験片採取方法や試験方法など JIS に規定された試験が正しく行われているかの確認を実施し、5月18日付けで「日軽金アクト(株) JIS 規格に基づく試験について」にて、不適切な事象は発見されておらず、JIS 規格に基づいた方法での試験、検査による合否判断を実施し、認証取得済みの製品には、現品票に JIS マークを表示していることをご報告しておりました。

しかし、名古屋工場の事象を受け、親会社の日本軽金属ホールディング(株)において、5月17日付に設置した「JIS 認証違反調査委員会」による、『JIS 認証を受けている全拠点への JIS マーク表示製品に対する総点検』を実施している中で、弊社製造拠点 日軽新潟(株)の JIS マークの誤表示が検出されました。

6月2日 直ちに JQA への報告をし、審議会で判定結果がでるまで、JIS マークの表示を一時自粛させていただくことといたしました。

該当製造拠点：日軽新潟(株)

一時自粛する JIS 認証規格名称：

- ・ JIS H 4100 アルミニウム及びアルミニウム合金の押出形材
- ・ JIS H 4080 アルミニウム及びアルミニウム合金の継目無管
- ・ JIS H 4040 アルミニウム及びアルミニウム合金の棒及び線
- ・ JIS H 8602 アルミニウム及びアルミニウム合金の陽極酸化塗装複合皮膜

JIS マーク表示の一時自粛日時：2021年6月2日 16:00 以降工場出荷明細より

一時的に JIS マーク表示製品として製造・販売はできませんが、JIS 規定に沿った試験、検査を実施し、品質、性能的には JIS 規格を満たした製品をご提供させていただきます。

最後になりますが、当該事項を重く受け止め管理体制の見直しを実施し、信頼回復に向けて全力で取り組んで参ります。貴社をはじめ多くの皆様にご迷惑をお掛けしておりますこと 心よりお詫び申し上げます。

以上